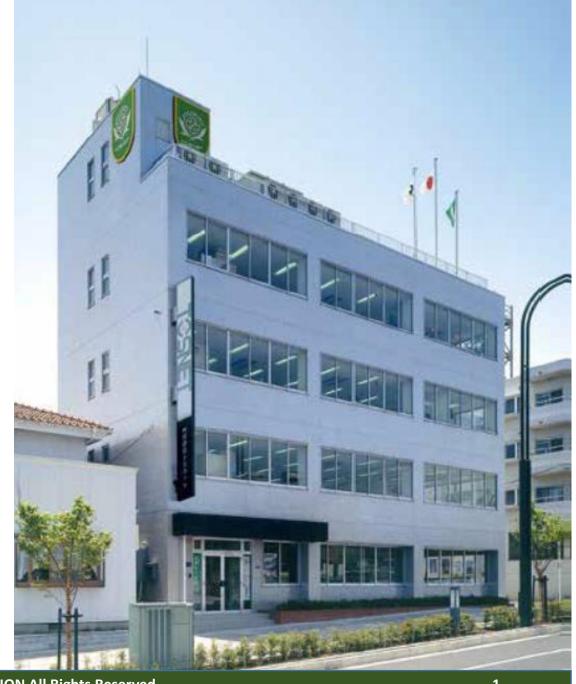


# 株式会社トスネット 2022年9月期通期 決算説明資料





東京証券取引所 スタンダード市場 (4754)



1	トスネットグループの概要			Р3
(1) (2)	株式会社トスネットの概要 トスネットグループの事業セグメント	P4 P6		
Ш	2022年9月期通期/連結決算の概要			Р7
(1) (2) (3)	連結損益計算書の概要 連結損益計算書・・・収支の要因 連結セグメント別売上の概要	P8 P9 P11	<ul><li>(4) 連結貸借対照表の概要</li><li>(5) 連結貸借対照表…増減の要因</li><li>(6) 連結キャッシュ・フローの概要</li><li>(7) 2023年9月期業績予想</li></ul>	P12 P14 P15 P16
Ш	トスネットグループの主な取組み			P17
(1) (2) (3)	トスネットグループの主な取組み 同上 同上	P18 P19 P20	<ul><li>(4) トスネットグループの主な取組み</li><li>(5) 同上</li><li>(6) 同上</li></ul>	P21 P22 P23
IV	「中期経営計画・VISION for 50(Step.1	)の概要		P24
(1) (2) (3)	計画・VISION for 50(Step.1)の概要 ESG課題への取組み 数値目標	P25 P26 P27		

## l トスネットグループの概要

### (1)株式会社トスネットの概要

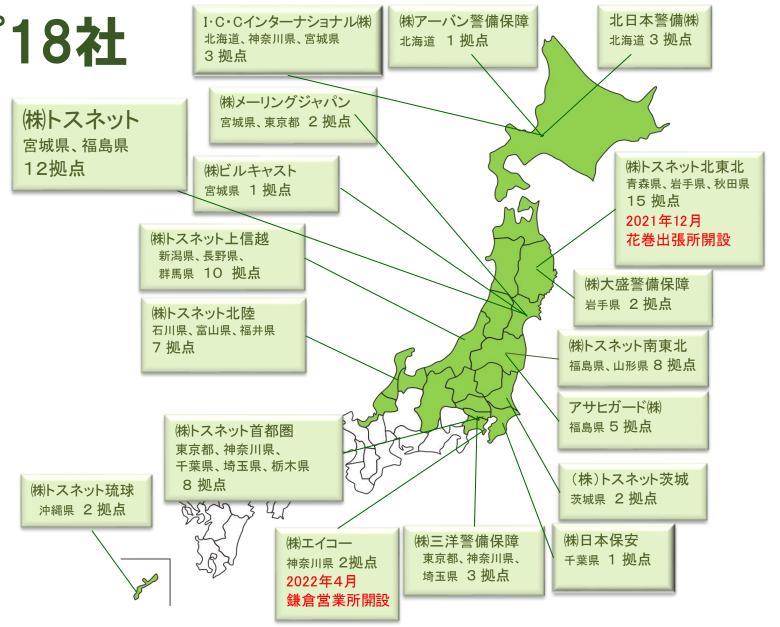


商号	株式会社トスネット
設立	1977年3月
代表取締役 社長	氏家 仁
所在地	仙台市宮城野区 宮城野一丁目10番1号
資本金	7億8,293万円
主たる事業	交通誘導警備 施設警備
決算期	9月末
社員数	436名

業務協力 会社	セコム株式会社
業務提携	ジオサーチ株式会社
加盟団体	全国警備業協会 (理事 氏家 仁) 東北地区警備業協会連合会 (会長 氏家 仁) 宮城県警備業協会 (会長 氏家 仁) 福島県警備業協会 仙台市東地区警備業防犯協力会 (会長 氏家 仁) 仙台東地区企業防犯連絡協議会 (会長 氏家 仁)
上場市場	東京証券取引所スタンダード市場
経営理念	「勝った負けた」、「損した得した」だけではなく、やっている仕事が「正しかったかどうか」、「今日よかった」とか「一年よかった」だけではなく、長期計画をもって事にあたろうという考え。

# トスネットグループ18社

- ·1都1道18県87拠点
- ·警備事業15社 警備員2,544名
- ・シナジー3事業 現場職154名



### (2)トスネットグループの事業セグメント

#### 警備事業(86.7%)+付加価値(シナジー)創出3事業(13.3%)

ビルメンテナンス事業

「列車見張り警備」

「その他警備事業」

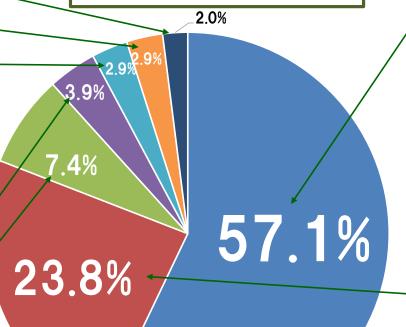


メーリングサービス事業

電源供給事業



セグメント別売上構成比



「交通誘導警備(イベント警備含む)」



「施設警備(店内保安警備含む)」



## | 1 2022年9月期通期/連結決算の概要

### (1)連結損益計算書の概要

(単位:百万円)

項目	2021年9月期 通期	2022年9月期 通期	前期比	2022年9月期 通期予想	予想比
売上高	9,918	10,030	111	10,000	30
営業利益	742	690	△51	780	△89
経常利益	914	804	△110	830	△25
親会社株主に帰属 する当期純利益	564	498	△65	500	Δ1

### (2)連結損益計算書…収支の要因

### 売上高 前期比1.1%(111百万)の増収

#### 【増収要因】

電源供給事業・・・前期比(85.4%=341百万円増収)

- ① 電源供給事業は、新型コロナウイルスワクチンの追加接種が進んだことにより、各種イベント、コンサート等が開催され始めた結果、前期比85.4%の増加。
- ② ビルメンテナンス事業は、新規の清掃業務を請け負ったこと等により、前期比11.9%の増加。

営業利益	前期比△6.9%(△51百万円)の減益
【減益要因】	警備事業の積極的な営業活動による受注単価がアップしたものの、人件費の増加により、営業利益は51百万円の減益。
経常利益	前期比△12.0%(△110百万円)の減益
【減益要因】	雇用調整助成金等の収入の減少により、経常利益は110百万円の減益。
親会社株主に帰属 する当期純利益	前期比△11.5%(△65百万円)の減益
【減益要因】	特別利益が発生しなかったこと等により、65百万円の減益。

### 連結売上高・営業利益の推移



### (3)連結セグメント別売上の概要

(単位:百万円)

項目	2021年9月期 通期	構成比	2022年9月期 通期	構成比	増減
交通誘導警備	5,863	59.1%	5,724	57.0%	△138
施設警備	2,472	24.9%	2,388	23.8%	△84
列車見張警備	353	3.5%	286	2.8%	△67
その他警備事業	185	1.8%	288	2.8%	103
警備事業計	8,874	89.4%	8,688	86.6%	△186
ビルメンテナンス事業	184	1.8%	206	2.0%	21
メーリングサービス事業	459	4.6%	393	3.9%	△66
電源供給事業	400	4.0%	742	7.3%	341
その他事業計	1,044	10.5%	1,341	13.3%	297
連結売上合計	9,918	100.0%	10,030	100.0%	111

### (4)連結貸借対照表の概要

(単位:百万円)

(資産の部)	2021年9月期	2022年9月期	増減	(負債∙純資産	2021年9月期	2022年9月期	増減
(貝座27印/	期末	期末		の部)	期末	期末	
現金及び預金	4,581	4,566	△14	短期借入金	500	500	0
受取手形及び 売掛金	172	309	136	一年以内返済予定の 長期借入金	130	129	Δ1
警備未収入金	1,109	1,088	△20	未払費用	582	610	28
その他流動資産	191	225	34	その他流動負債	706	681	△24
流動資産計	6,055	6,191	135	流動負債計	1,919	1,921	1
有形固定資産	2,037	2,271	233	長期借入金	307	270	Δ36
無形固定資産	198	202	3	その他固定負債	483	534	50
投資その他資産	730	743	13	固定負債計	790	805	14
固定資産計	2,966	3,217	250	負債合計	2,710	2,727	16
繰延資産計	0	0	0	純資産合計	6,311	6,681	370
資産合計	9,022	9,409	386	負債•純資産計	9,022	9,409	386

自己資本比率71.0%・・・2021年9月期末比1.0Pアップ

### 連結自己資本比率の推移



2013年9月期 2014年9月期 2015年9月期 2016年9月期 2017年9月期 2018年9月期 2019年9月期 2020年9月期 2021年9月期 2022年9月期

### (5)連結貸借対照表…増減の要因

		2021年9月期末比386百万円増加
資産(	の部	当連結会計年度における資産の合計は、9,409百万円となり、前連結会計年度末と比較して386百万円増加いたしました。この主な要因は、受取手形及び売掛金が136百万円、土地が149百万円増加したこと等によるものです。
		2021年9月期末比16百万円の増加
負債の	の部	当連結会計年度における負債の合計は、2,727百万円となり、前連結会計年度末と比較して16百万円増加いたしました。この主な要因は、未払法人税等が78百万円減少したものの、流動負債その他57百万円、固定負債リース債務が30百万円増加したこと等によるものです。
	純資産の部	2021年9月期末比370百万円の増加
		当連結会計年度における純資産の合計は、6,681百万円となり、前連結会計年度末と比較して370百万円増加しました。この主な要因は、その他有価証券評価差額金が15百万円減少したものの、利益剰余金が380百万円増加したこと等によるものです。

### (6) 連結キャッシュ・フローの概要

(単位:百万円)

	2022年9月期 通期	キャッシュ・フローの要因
営業活動による キャッシュ・フロー	526	この主な要因は、法人税等の支払額359百万円、売上債権の増加114百万円があったものの、税金等調整前当期純利益804百万円、減価償却費125百万円があったこと等によるものです。
投資活動による キャッシュ・フロー	△329	この主な要因は、有形固定資産の取得による支出290百万円があったこと等によるものです。
財務活動による キャッシュ・フロー	Δ211	この主な要因は、長期借入による収入100百万円があった ものの、長期借入金の返済による支出137百万円、配当金 の支払による118百万円の支出があったこと等によるもの です。
現金及び現金 同等物の増減	Δ14	この結果、現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年 度末と比較して14百万円減少し、4,566百万円となりました。

### (7) 2023年9月期業績予想

(単位:百万円)

連結	第2四半期予想	通期予想
売上高	5,100	10,150
営業利益	330	710
経常利益	390	810
親会社株主に帰属 する当期純利益	230	510

個別	第2四半期予想	通期予想
売上高	660	1,300
経常利益	380	480
当期純利益	350	430

### Ⅲ トスネットグループの主な取組み

### (1)トスネットグループの主な取組み

### 研修強化「質の高い警備の提供」



実施日 2022年10月14日

名 称 第2回トスネットグループ選抜者研修

場 所 宮城蔵王 トスネット研修センター、元気荘



- ・施設警備に係る消防設備を使用した訓練
- ・災害発生時の避難誘導等の訓練

### (2)トスネットグループの主な取組み

# 伝統文化にも「警備で貢献」



実施日 2022年5月14・15の両日 イベント 第38回仙台・青葉まつり



新型コロナウイルス感染症の影響により、3年ぶりの開催となった仙台・青葉まつり。すずめ踊りが披露されるとともに東日本大震災からの復興の願いを込めた政宗公山鉾と武者行列が定禅寺通を練り歩きました。

### (3)トスネットグループの主な取組み

# コロナ禍「感染予防対策の提案」





実施月 2021年10月 イベント 某市開催スポーツ事業

- ・警備員の配置
- ・検温エリアの設営、検温カメラの設置。
- ・消毒備品等の設置

### (4)トスネットグループの主な取組み

実施日 2022年5月8日 イベント 仙台ハーフマラソン

## イベント警備「より高い安全・安心の提供」







- ・ヘラクレス(車両突入阻止バリケード)の設置による 事故対策の実施
- ・円滑な運営のための警備、資機材の提供。

### (5)トスネットグループの主な取組み

実施日 2022年10月30日 イベント 第40回全日本大学女子駅伝

## イベント警備「人・もの・車両の提供」



- ・特殊車両による「案内表示」
- ・円滑な運営のための警備、資機材の提供。



### (6)トスネットグループの主な取組み

# 講習を通した「社会貢献活動」

AEDを使用した「心肺蘇生法救命講習会」

オリジナル刺又を使用した「不審者対策訓練」





### IV 中期経営計画・VISION for 50 (Step.1)の概要

#### (策定の背景)

この計画は、当社が創業50周年を迎える2027年3月30日までの6年間を、その後の継続的成長を確実にするための重要な期間と捉え、コア事業のさらなるパワーアップと、それを支える強固な事業基盤の構築を成し遂げるための最初の3年間(2021年9月期~2023年9月期)の計画(Step.1)として策定したものです。

加えて、本計画策定を契機として、社会環境の持続可能性(サステナビリティ)を巡る課題に対しても取組みを始めてまいります。計画のキーワードは、「Innovation(イノベーション)=革新」です。

「創業50周年」(2027年3月)のあるべき姿・・・高い「持続可能性」と高い「生産性」、そして「活力」に溢れた企業集団

最重要施策 システム革新 = 【DX(デジタルトランスフォーメーション)】へ取組み

成

長

戦

略

「営業の革新」

営業フローのデジタル化

(営業フローの効率化による時間創出)

ソリュージョン(問題解決)型営業への進化

(デジタル技術を駆使したソリューション営業を展開)

新たな「事業機会」、新たな「事業領域」を創造 (警備業務におけるデジタル技術の活用を推進)

積極的なM&A

積極的なエリア(拡大)戦略

ロードスタッフ業務拡大

「管理業務の革新」

管理業務のデジタル化

(フロントオフィスとバックオフィスの連携)~

高付加価値業務への人材シフト

(管理業務の効率化による時間創出)

~生産性の高い人材育成、時代を担う人材育成~

(業務のデジタル化推進により、「社員を育てる時間」を創出)

人事制度の革新

ガバナンスの革新

ESG課題への取組みスタート

~創業50周年に向けた構想~

#### 25

生

産

性

向

上

施

策

持続可能性

### (2) ESG課題への取組み

- 1. 当社「経営理念」、「経営戦略」との関係性が深い「ESG課題」を特定します。
- 2.「ESG課題」を当社経営計画に盛り込み、対応計画を策定していきます。
- 3. 当社取締役会が主導して課題に取り組んでいきます。

E	
(Environment)	グループ内事業におけるプラスチック削減や温室効果ガス排出削減等、
環境	「小さな活動でもできるところから」をコンセプトに取組みを開始します。
S (Social) 社会	警備事業、救急救命講習会の主催や、当社オリジナル「トスガードあしどめくん(オリジナル刺又)」を使用した防犯訓練等を通して、社会に「安心・安全」を提供する活動をこれまで以上に活発にしていきます。
<b>G</b>	全てのステークホルダーに評価を頂けるよう「実効性」と「透明性」の高いガバナンス体制を確立していきます。
(Governance)	取締役会から独立した任意の諮問委員会を設置し、Step.1の計画期間終期となる2023年9月末にはコーポレートガバナンスコード全項目(83原則)
統治	Complyを目指します。

### (3) 数値目標

### 2023年9月末連結業績目標

売上高	12,400百万円
営業利益	1,200百万円
営業利益率	9.60%
経常利益	1,250百万円

#### ※本資料掲載事項全般に関するご注意

本資料に記載されております業績予想やその他戦略などに関する情報は、本資料の作成時点において当社が合理的に入手可能な情報に基づき、通常予測し得る範囲内で行った判断に基づくものです。しかしながら実際には、通常では予測し得ないような特殊事情の発生などにより本資料の業績見通し等とは異なる結果を生じるリスクを含んでおります。

当社は、投資家の皆様にとって重要と判断した情報については、その積極的な開示に努めてまいりますが、本資料記載事項のみに全面的に依拠してのご判断は、くれぐれもなされないようお願い申し上げます。 なお、いかなる目的であっても、本資料を複製または転送などをされませんようお願い申し上げます。

※本資料に関するお問合せは、下記までお願いいたします。

株式会社トスネット/管理統轄本部 TEL 022-299-5761

※または、ホームページよりお問合せください。https://www.tosnet.co.jp



トスネットグループの「経営理念」

『「勝った負けた」、「損した得した」だけではなく、やっている仕事が「正しかったかどうか」、「今日よかった」とか「一年よかった」だけではなく、長期計画をもって事にあたろう』という考え。